

学生が府政課題の解決に取り組んだ成果を披露 ～「大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト」成果報告会を開催～

- 京都府では、大学等の「知」の活用や学生の活躍による京都の未来の活力づくりを推進する「大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト」を実施しています。
- 今年度は23大学と52のプロジェクトを実施し、3月15日に学生チームによる成果報告会を開催しますので、当日の取材をお願いします。

【これまでの大学連携事業の主な成果】

- ・京丹波町のこども園や小学校において、令和4年度から継続して人形劇や伝統遊びなどを実施し、親子間や子育て世帯の交流の場を創出
- ・地域振興を目的として、南山城村でウォーキングコースを開発し、令和4年度、令和5年度にウォーキングイベントを実施。今年度は更なる地域活性化に向け、村内周遊サイクリングコースの開発に着手
- ・京丹後市において、水田の生物調査や農法手引書を作成。作成した手引書に基づいて環境保全型農業による地域ブランド米を開発。「ゲンゴロウ郷の米」として販売されており、生物多様性の保全と農業の活性化に寄与

【「大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト」成果報告会】

1 概 要

「大学・学生のまち京都」の魅力の充実・強化を図るため、府と大学等や学生が共同で府政課題の解決に取り組む「大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト」として今年度実施した23大学52プロジェクトについて、学生チームによる壇上報告やポスターセッションを行い、取組成果を報告する。

2 日 時

令和7年3月15日（土） 13:00～16:00

3 場 所

京都経済センター2階 京都産業会館ホール 北・中室
(京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地)

4 内 容

(1) 開会挨拶 (13:00～13:10)

京都府知事 西脇 隆俊

文部科学省高等教育局私学部 私学行政課長 み き 三木 ただかず 忠一

(2) 学生による壇上報告及び京都府・連携先関係者による講評 (13:10～14:45)

<報告①>

【内 容】地域の需要を掘り起こす！

「農福連携」に向けた福祉事業所意向調査プロジェクト in 与謝野町

【報告者】京都橘大学 学生チーム

<報告②>

【内 容】京都産業大学むすびわざプロジェクト in あやべ

綾部市の魅力を伝えるPR動画の作成と発信

【報告者】京都産業大学 学生チーム

<報告③>

【内 容】南丹市日吉町世木地域における地域ブランド創出による持続可能な農山村づくり

【報告者】龍谷大学 学生チーム

<報告④>

【内 容】地元民に愛され親しみをもって協働する商店街の活性化をめざして
ー多様性を認め合う社会づくりとともに歩む商店街づくりー

【報告者】京都ノートルダム女子大学 学生チーム

<報告⑤>

【内 容】サイクリングとロゲイニングの融合による村内周遊サイクリング
コース開発の検討

【報告者】大阪国際大学 学生チーム

(3) ポスターセッション (14:55～16:00)

学生による取組事例のポスター形式での報告

5 出席者

プロジェクト関係者（関係市町・団体、大学関係者、指導教員等）

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部大学政策課 課長 河野 TEL 075-414-4524

参事 足立 TEL 075-414-5199



令和6年度

大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト

- 学生、教員、研究者の知と力を活かし、学生が府政課題の解決に取り組むプロジェクトを府が共同事業として採択し、支援を実施。
- 京都の活性化に資するアイデアを学生目線で提案いただき、「大学・学生のまち京都」の魅力の更なる充実・強化を図る。
- 学生がプロジェクトを通して府内の各地域や企業と交流し、京都府に愛着を持つことで、将来の卒業時や転職時などにおける府内への就職や定着に繋げる。

府政課題分野（10分野）

子育て

商店街

観光（交流）

防災・防犯

過疎地域・農山漁村

環境

地域振興（丹後）

地域振興（中丹）

地域振興（南丹）

地域振興（山城）

経費補助

	補助上限額	補助率
補助対象事業の分野区分が「子育て」の場合	80万円	補助対象経費の 10/10以内
上記以外の場合	60万円	

※補助対象経費：①賃金 ②報償費 ③旅費 ④使用料及び賃借料 ⑤委託料 ⑥備品購入費 ⑦諸経費 ⑧その他

※補助対象者：大学等の設置者（国立大学法人、公立大学法人、学校法人及び地方公共団体に限る。）

府と大学等との連携事業の実施状況

- プロジェクト数、参加大学数・学生数は年々増加し、今年度は単年度で過去最多を更新

	プロジェクト数	実施大学数	参加学生数 (実数)
H28 ^{ひと} ～1 ^{ひと} まち・1 ^{ひと} キャンパス事業	66 (4年間)	61 (4年間・延べ数)	3,962人 (4年間)
R2～ 人・まち・キャンパス連携支援事業	18 (2年間)	14 (2年間・延べ数)	706人 (2年間)
R4 大学・学生の力発揮推進事業 (きょうと府内定着等推進事業)	23	11	497人
R5 学生とともにのぼす京都プロジェクト共同事業	31	16	663人
R6 大学・学生とともにのぼす京都プロジェクト共同事業	52	23	約1,400人